

納税  
7月 保険税  
固定資産税 第2期 国民健康保険税 第1期  
令書発行 7月上旬 令書発行 7月上旬  
納期限 7月31日 納期限 7月31日  
町、県民税の第1期すんでない方はお早く納入して下さい。



発行所 愛媛県 三崎町役場  
編集 三崎町役場 総務課

納税  
7月  
固定資産税 第2期 国民健康保険税 第1期  
令書発行 7月上旬 令書発行 7月上旬  
納期限 7月31日 納期限 7月31日  
町、県民税の第1期すんでない方はお早く納付して下さい。

◇広報をみんながよんでよい暮らし◇

# 国保特集号

年度別	世帯数	療養給付費用額	左の町負担分	左の一世帯当り町負担額	保険税額	一世帯当り保険税額	町負担に対する保険税の割合
37年度	1,679	38,245,176	19,095,020	11,373	9,731,881	5,796	51%
38年度	1,672	48,895,000	27,112,000	16,215	9,671,699	5,785	37%
39年度	1,632	56,400,000 (見込額)	32,148,000	19,698	13,567,260	8,313	42%

皆さんの保険税が三十九年分より平均四〇%引上げられ皆さんに多大の負担をおかけ致しますことになり、引上げの理由、財政の状況をお知らせして、皆さんの御理解と御協力を切にお願い致します。

(一) 医療費の状況と保険税について  
(1) 昭和三十八年度医療費の状況について  
(三十八年度医療費の状況及び郡内他町との比較表を掲載する)  
(2) 医療費と保険税との対

## 国民健康保険被保険者の皆さんへ

### 御協力お願い!

三崎町長 加藤 安五郎

昭和38年度三崎町国民健康保険医療費状況調

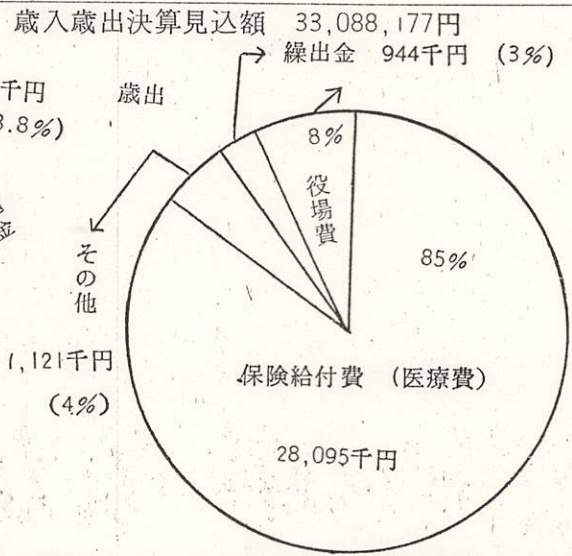
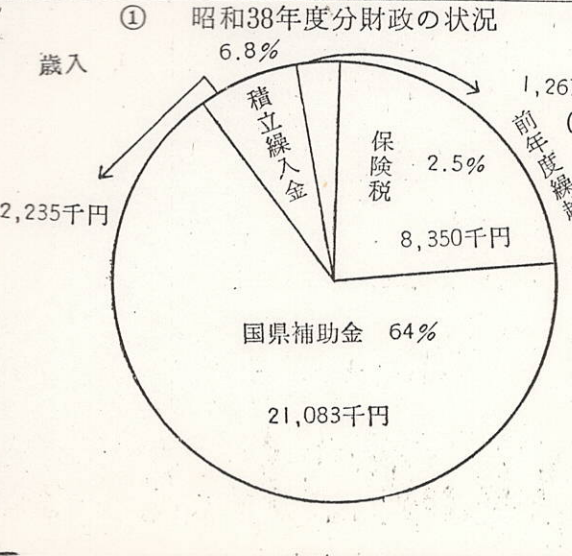
診療月	38年												39年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
費用額	3,038	3,761	3,308	3,889	4,104	4,821	4,172	4,091	4,249	4,305	4,450	4,697	48,885			
町負担分	1,520	2,018	1,812	2,134	2,270	2,723	2,356	2,331	2,391	2,461	2,478	2,615	27,109			
被保険者負担分	1,491	1,712	1,452	1,731	1,811	2,066	1,778	1,730	1,818	1,814	1,953	2,070	21,426			
その他負担分	27	31	44	24	23	32	38	30	40	30	19	12	350			

三崎町と他町との医療費状況の比較

区分	区 分	38年					39年		(6ヶ月分)合計	1ヶ月平均
		8月	9月	10月	11月	12月	1月			
三崎町	被保険者数	7,906	7,872	7,862	7,847	7,829	7,810	47,126	7,854	
	費用額	4,410	4,821	4,172	4,091	4,249	4,305	25,742	4,290	
	町負担分	2,270	2,723	2,356	2,331	2,391	2,461	14,532	2,422	
	一人当費用額	519	613	531	521	543	551	3,278	546	
保内町	被保険者数	7,843	7,742	7,672	7,632	7,604	7,612	46,105	7,684	
	費用額	3,289	3,277	3,835	3,731	3,554	3,754	21,440	3,573	
	町負担分	1,639	1,635	2,121	2,095	1,984	2,109	11,583	1,931	
	一人当費用額	419	423	500	489	467	493	2,791	465	
伊方町	被保険者数	8,365	8,356	8,287	8,307	8,274	8,254	49,843	8,307	
	費用額	2,898	3,133	3,246	2,863	2,546	2,724	17,410	2,902	
	町負担分	1,447	1,544	1,772	1,615	1,441	1,531	9,350	1,558	
	一人当費用額	347	375	392	345	309	330	2,097	349	

説明  
(イ) 三崎町三十八年度医療費の状況について  
三十八年度の医療費の総額は四八、八九五、〇〇〇円で町負担額は二七、一一二、〇〇〇円です。  
三十七年度に比較すると総額にして一〇、六五〇、〇〇〇円町負担額にして八、〇一七、〇〇〇円の増となっております。  
上記の医療費は保険の機関のみで、県外とか、保険を扱っていない分は除いた数字で別に療養費として四五〇、〇〇〇円が町の支出となっております。  
郡内他町との比較について  
例として伊方町の比較をみますと被保険者は伊方町が四五〇人多いが、医療費にして一ヶ月平均総額にして一、三八八、〇〇〇円町負担額にして八八四、〇〇〇円少なくなっています。

説明  
(1) 歳入について  
保険税は課税総額九、七六〇千円その内減税が一、二七〇千円あり徴収率九五%であります。  
(2) 歳出について  
全体の八五%が医療費の支出で、保険税や、国、県補助金でほほ足りず、今まで、積み立てた積立金、前年度繰越金合せて、三、五〇二千円を医療費の支払いに充当した。



説明  
(一) 医療費の国庫補助に  
原則として町負担額の五〇%で残り五〇%を保険税で措置するようにならば財政は常に健全性が保たれ、赤字は出ないのですが、役場費 八% 二、八九七千円  
実際に於て、年間医療費の見込みを樹てるのは困難で、途中医療費の引上等もあり、皆さんの負担を少しでも軽くしようとして、充分な医療費の見込みを樹てず、低く低く見込んでいたのが現況です。

### 迷惑防止条例

昨年11月10日から実施

みんなで住みよい町に

みなさんとともに、明るい住みよい、町づくりをするために、迷惑防止条例が、十一月十日から実施されることになりました。

この条例は、  
 ◎ぐれん隊のいやがらせ  
 ◎押売り  
 ◎パチンコの景品買い  
 ◎あくどい客引き  
 ◎ダフ屋(乗車券、入場券等の不当な売買行為)シヨバ屋公共の乗物座席を利益を得て行なう不当な供与行為  
 ◎モーターボートの暴走等を禁止しています。

医療費が年間、いくら要るか?この医療費の見込額を適確に把握することが一番大切であり、これが基本になつて、保険料の課税額も決定され、財政の健全か否かも左右される。三十九年度国保運営上の諸問題の内、特に保険料の引上の理由について御説明をさせて戴き皆さんの御理解と御協力を御願ひ致します。

(イ)医療費の見込みについて  
 医療費総額を五六、四〇〇千円、町負担額を三二、二〇〇千円と見込み三十八年度より約町負担額にして五、〇〇〇千円の増と算定月平均にして二、六八〇千円になります。現在四月分が三、七〇〇千円、五月分三、九〇〇千円の町負担額が決定されています。当初見込額をはるかにオーバーしてあります。

(ロ)保険料について  
 前述しましたように赤字を出さないように運営するならば医療費の町負担額の五〇%を保険料として課税するのが原則と思われ。

### 昭和三十九年度保険料引上の理由

以下表によつてその関係を見る。三十九年度医療費の見込額と保険料の算定表

備考	備	一世帯当り税	保険料額	左の町負担分	医療費総額	世帯数
町負担額の50%を課税した場合		9,849	16,074,000	32,148,000	56,400,000	1,632
39年度課税額		8,313	13,567,000	32,148,000	56,400,000	1,623
町負担額の40%課税である						

(三)むすび  
 皆さんの健康を守るため今更には医療行政を拡大、整備して行く努力を、国保運営の問題につきましても万全を期する覚悟でございまして、よりよく御協力を御願ひ致します。今回四〇%の保険料を引上げました。が、医療費は年々増高し、それに伴ひまして税の負担も高くなるのは本町に限らず全国的傾向であり、その点御理解の程を重ねて御願ひ致します。三十九年度は保険財政上に於きましても極めて重大なる年で最終的に三、〇〇〇千円の赤字が生ずるのではないかと苦慮してありますが、極力収入の増大に努力し、本年度(四〇年一月一日)より四ヶ年計画で全国的に実施される全七割給付を本町に於いて一日も早く実現致すよう皆さんと手をつなごうと共に行きたいと願ひするものであります。

住民登録 各月末現在

種別	世帯数	人口数
1月	2,221	10,844
2月	2,216	10,714
3月	2,222	10,717
4月	2,229	10,660
5月	2,228	10,599

### 昭和39年度建設事業実施予定調書(一般)

事業名	事業主体	種別	数量	事業費
正野地区地滑対策事業	県	地すべり対策	1式	1,052千円
町道二名津~大佐田線(名取)	町	へん地対策	1,300m	9,302
町道二名津~平磯線(二名津)	町	団体		2,900
町道三崎~お鼻線(正野)	町	低開	300m	3,057
町道釜木~平磯線(釜木)	町	へん地対策	509	3,773
明神漁港局改良	町	漁港局改良	35	6,660
佐田岬漁港修築	町	漁港修築		13,700
国道197号線改良	町	第二特殊改良	4ヶ処	5,000
国道三崎~正野谷線改良	町	単改良		3,000
重田川通常砂防工事(大佐田)	町	通常砂防	220m	5,900
重田川農道新設工事(〃)	町	通常砂防		2,500
先目川通常砂防工事(高浦)	町	通常砂防		5,500
町道大佐田~二名津線(大佐田)	町	団体		3,600
重田川河川改良工事(〃)	町	河川局改	100m	2,000
失業対策事業	町	河川局改		4,560
動力ポンプ購入費	町	消	2台	550
貯水槽新設工事	町	消	1池	110
格納庫及詰所新設	町	消	1株	1,200
児童福祉運営費	町	福祉	1式	1,214
施設費	町	福祉	1式	8,708
同和事業(二名津)	町	福祉		528
二名津小枝庭拡張工事	町	低開	192m	1,390
観光施設整備事業	町	観光	278坪	507
三崎防犯堤堰台設置費	町	港湾	1	2,000
道路改良費	町	道路	1	
道路維持	町	道路	1	959
38災155号三崎~井野浦線	町	災害復旧	25m	877
38災67号二名津防波堤復旧	町	災害復旧	16	659
37災9号中津井降場復旧	町	災害復旧	9	131
37災4/56松農道	町	災害復旧	35	566
37災5/56二名津農道	町	災害復旧	43	800
三崎港局改良	町	港湾局改	1式	4,500

### 昭和39年度事業実施予定調書(特別)

事業名	事業主体	種別	数量	事業費
二名津診療棟棟新築工事	特会			2,326千円
簡易水道施設工事(名取)(三崎)(佐田)	特会			1,330

### 町民のみなさんどの仕事を

#### お選びですか?

この記事は印刷所の編集間違いで前号に誤つて裏、表へ印刷した為、重複掲載致します。

今回の企画調査で建設見透しやこれらの事業の事業面について左のとおり経済効果、緊急度等いろいろの事業計画を立てました。全部やりたいのです。全部が足りません。急がなければ今後の町職会に、くさんあります。たすねば今度の町職会には翌年廻りという事には継続事業をのぞき、なるかも分りません。大半は完成される見込みです。

### 非行少年を無くするために 青少年に理解と愛情を

明るい太陽のもとで喜々として戯れている子供たちの姿をみると、だれしも明るい日本の未来を感じることでしょう。健康で真面目な青少年の生活態度こそ、明日の日本の発展を約束するものです。

近年の犯罪の三割強が少年によつて行なわれており、次第に低年齢化し、集団化の傾向があり、しかも在学少年の犯罪がその過半数を占めております。

町民各層の人々が三崎の明日を担う青少年に對して、

○あやまちを指摘されるまで黙っており、指摘

○話しよりも行動的、衝動的である。

○ひまをもてあまし路傍や神社の境内などでたむろしている。

○話しよりも行動的、衝動的である。

○あやまちを指摘されるまで黙っており、指摘

### 診療所に新しい職員が!!

四月一日附で左記の通り新しい職員が入りました。

三崎診療所  
 大石富美子  
 宮成 民子

二名津診療所  
 宮崎 裕子  
 大木タズ子

### 日本脳炎予防接種は すみましたか?

流行期迫る!!

今年もあの恐ろしい伝染病日本脳炎流行の季節が近づいて来ました。

本病にかつたら半数は死亡するか生命を取止めても後遺症を残しますから「小児マヒ」以上「こわい病」と申しても過言ではありません。そしてこの病気が自体に特効薬はまだ発見されて居ませんから一日も早く流行期前にワクチンを接種して予防して置く事が肝心です。

一、日本脳炎は全年令層にわたつて罹患します。特に二才以上十才位までと五十才以上の年齢の者が感染し易い事は明かです。

一、ワクチンの注射によつて重い副作用や障害は今日まで認められていませんから安心して注射を受けて下さい。

一、感染しても予防接種して置けば軽症で済みます。

一、本ワクチンの予防接種に對する関心は年毎に高まり患者数も年々減少の傾向に有るのには喜ばしいことですが油断大敵と云う事を御忘れなく。

一致協力して本病の蔓延を防止しましょう。

### みさき俳壇

追憶のあじさい母を背に咲けり  
 夏みかん光る港や匂友送る

棍谷 山 萩  
 山本 三千代

葱坊主引き捧げられてより曲る  
 子の背丈より蝶出でず追い廻す

清水 岬 峰

春風や松山城を目のあたり  
 転運機春田の直な道を行く

阿部 蔵 子

穂麦風園児等日々保母になれ  
 園児等の黄の雨合羽梅雨に入る

今 田 正

夏かん摘む四十の女休枝にのせ  
 夏かんの枝とれば日が射しとほす

小 松 末 暹 男

紙舟に連れ川下る梅雨晴間  
 女郎蜘蛛あつめて吾子の室の園

夏を元気に乗切りましょう!  
 子供を海の事故から護りましょう